平成 22 年度 知識情報・図書館学類卒業研究論文提出等について

知識情報・図書館学類 教育課程・FD グループ

1月6日(木)9:00~16:00	印刷版の論文と抄録を支援室に提出
印刷版提出	論文公表猶予を希望する者は公表猶予申請書を支援室に提出
7B219(中会議室)	(抄録の公開を拒否する者は前日までに学類長に申し出ること)
1月6日(木)9:00~7日(金)17:00	PDF 版の論文と抄録をサーバにアップロード
PDF ファイル提出	PDF の設定は別紙のとおり
	PDF ファイルをアップロードしない者は不合格
1月12日(水)発表会	審査結果は学生に通知しません
1月12日 (水) ~2月9日 (水)	再審查期間
	再審査の結果,不合格の場合は結果が通知されます。また,合格の
	条件として論文の修正を要求されることがあります。この場合、期
	間内に修正を終え、確認を受けないと不合格となります
1月13日(木)~2月10日(木)	再審査の有無にかかわらず、論文を修正したい場合は何度でもアッ
	プロード可。抄録は修正できません
3月10日(木) 抄録(PDF)公開	抄録はインターネットで公開します。
論文(PDF)公表	論文は図書館情報学図書館内のみで閲覧できます
3月25日(金) 卒業式	抄録集を配布します

論文の体裁:

- ◆ 本文言語は日本語または英語とする。
- 標題と本文の言語は一致していること。副題をつける場合は主題とは空白または改行で区切り、原則として全角ダッシュ(英語の場合 em dash)で挟んで表示する。
- A4 判用紙を縦使いで使用する。横書きを原則とするが、指導教員の指示がある場合は縦書きでも良い。
- ワードプロセッサ等で作成し、統一したページレイアウトで印刷すること。
- 本文のフォントサイズは 10.5 ポイントから 12 ポイントとし、論文内では統一する。
- 論文には標題紙(別記1),目次,本文,参考文献を必ず含むこと。
- 本文の分量は 12,000 字以上とする。
- 論文は A4-S 規格のフラットファイルに綴じて提出する。表紙と背表紙に標題・学籍番号・卒業年月・ 氏名を記載する (別記 2)。

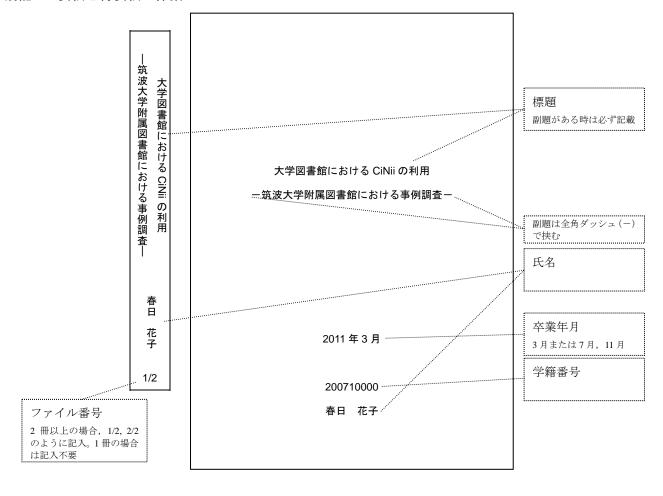
抄録の体裁 (別記 3): (MS-Word 形式のテンプレートを配布)

- 標題,氏名,抄録本文,指導教員名を含むこと。
- 本文フォントは明朝体(英文は Times New Roman または Times),サイズは 10.5 ポイントとする。
- 標題のフォントはゴシック体(英文は Arial), サイズは 12 ポイントでセンタリングすること。
- 氏名,指導教員名は本文と同一書体・同一サイズとし、右寄せすること。
- A4 判用紙を縦使いで使用し、上下左右の余白は 30mm、用紙上端から本文上端まで 60mm とすること。 提出原稿を B5 判に縮小して印刷します。

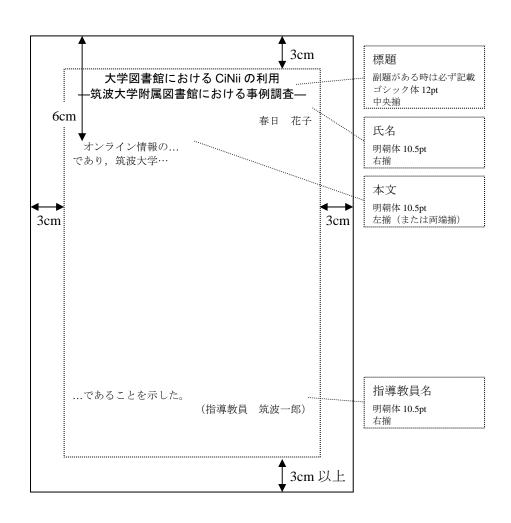
別記1 標題紙の体裁

大学図書館における CiNii の利用 一筑波大学附属図書館における事例調査一 春日 花子 筑波大学情報学群 知識情報・図書館学類 2011 年 3 月

別記2 表紙と背表紙の体裁



別記3 抄録の体裁



(別紙) PDF の作成方法

Adobe Acrobat によって作成する際の設定を以下に示す。他のソフトウェアによる場合は、これに準じた設定を行うこと。

印刷時にプリンタのプロパティから Adobe PDF 設定を開く (図)

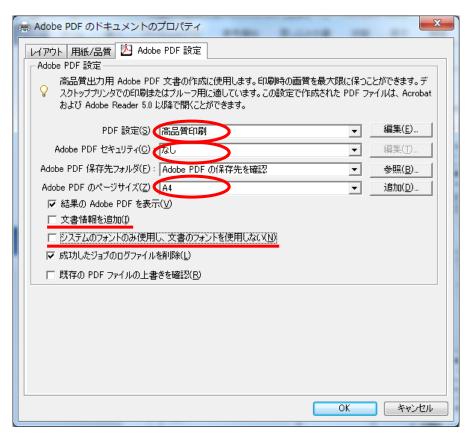
● PDF 設定:高品質印刷

● セキュリティ:なし

ページサイズ: A4

● 文書情報を追加:オフ

● システムのフォントのみ使用し、文書のフォントを使用しない:オフ



参考:PDF 設定「高品質印刷」

● PDFの形式: PDF 1.4 (Acrobat 5.0 以降)

● オブジェクトレベルの圧縮:タグのみ

解像度:2400dpi

● カラー画像:ダウンサンプル (バイキュービック法) 300ppi, 圧縮=自動 (JPEG), 画質=最高

● グレースケール画像:ダウンサンプル (バイキュービック法) 300ppi, 圧縮=自動 (JPEG), 画質 =最高

● 白黒画像:ダウンサンプル (バイキュービック法) 1200ppi, 圧縮=CCITT G4, アンチエリアス= オフ

● フォント:全てのフォントを埋め込む,サブセットの全フォントに対する割合=100%